



※ 縄瀬小にこの3つがあふれ、全ての人に幸せになってもらいたいという思いを込めています。

© 縄瀬小ホームページ【<https://cms.miyazaki-c.ed.jp/1373/>】も、ぜひご覧ください。

★ 楽しかったお別れ遠足！

3月7日(金)は、学級の友達や先生、そして、もうすぐ卒業する6年生とのお別れ遠足でした。今日は、6年生が楽しくなるように、いつも以上に1～5年生が協力をしたり、約束を守ったりして活動していました。6年生も1～5年生が楽しめるように気配りをしていました。お互いに思いやる姿を見て、今日の日差しのように心温まる、すてきな時間だったなと思いました。このようなすてきな時間となったのも、今日の全校レクリエーションの進行や運営はもちろん、それまでに計画や準備をしてきた5年生、そしてウォークラリーのリーダーをしてくれた6年生のおかげだと思います。5、6年生ありがとうございました。6年生は卒業まで、あと11回の登校となりました。卒業の日まで、下級生のお手本となる姿を見せながら、楽しい思い出も作ってください。



い。保護者の皆様には、PTAレクリエーションでのドッジボールの御参加、ありがとうございました。お子さんがとても喜んでいました。最後の6年生と保護者全員との対決は、大変盛り上がりしました。

★ 心を込めて、感謝集会！

3月14日(金)は、子ども達の登下校の見守りやあいさつ運動、読み聞かせ、収穫祭の準備、総合的な学



習の時間や生活科の時間等で支援をしていただいた地域の方を招いて、子ども達が感謝の気持ちを伝える感謝集会がありました。地域の方の紹介後、子ども達を代表して、4年の有村帆波さんが「地域の皆さんのおかげで、安全に楽しく学校生活を送ることができました。」と日頃の感謝の気持ちを熱く述べました。その後、元気田で作ったお米を地域の方へ贈呈しました。最後に地域の方を代表して、縄瀬地域公民館館長の古川様が、「私達は皆さんの登下校の見守りやあいさつ運動等を行っています。皆さんが私達に大きな声であいさつをしてくれたり、声をかけたりしてくれると、とても癒されます。これからも、あいさつをしてくれたり、声をかけたりしてくれると嬉しいです。」と話がありました。地域の方から様々な温かい支援をいただいているのですが、子ども達のあいさつや声が地域に元気を与えているのですね。

